

東濃西部少年センターの取り組み



少年指導員による 声かけ活動

黄色いベスト・黄色い帽子のおじさん・おばさんが、青少年の育成支援と、挨拶など気軽な声かけをしながら、若者との程よい関係づくりに努めています。

高校生による 啓発活動

東濃西部三市にある高等学校と特別支援学校の11校が、JR駅周辺で啓発活動を行っています。これからの社会を築いていく若者に、積極的に社会に歩み寄る機会としています。「使ってください」「よろしかったらどうぞ」



東濃西部少年センター職員による 相談活動

火曜日から土曜日の10時から17時の時間帯で電話相談を受け付けています。祝日も受け付けています。また、メールでの相談は24時間受け付けています。気軽に相談を！！

安心コール 0120-873-246

安心メール anshin55@crux.ocn.ne.jp

11月は、内閣府：子ども若者育成支援強調月間



平成30年11月10日(土)多治見駅南北通路において、強調月間のオープニングセレモニーを行いました。多治見高等学校附属中学校ギター部の演奏でスタートし、セレモニー終了後、少年指導員と中学生・高校生で啓発活動を行いました。



「東濃西部広域だより」は、東濃西部の3市（多治見市、瑞浪市、土岐市）が共同処理する事務を行う「東濃西部広域行政事務組合」が、その事業内容を圏域の皆さんに知っていただくために発行している広報紙です。年に2回（10月と3月）発行しています。

「東濃西部広域行政事務組合」は、東濃看護専門学校の管理運営、青少年の健全育成及び非行防止、消費生活相談、広域の産業及び観光の振興、医師確保奨学資金等の貸付、犬の登録及び狂犬病予防などを行っています。

構成市の状況

	多治見市	瑞浪市	土岐市	計
人口(人)	110,470	37,432	58,174	206,076
世帯数(戸)	46,777	15,337	24,606	86,720

(人口、世帯数はR1.8.1現在)